

令和7年度 天栄中学校 学校運営ビジョン

第7次福島県総合教育計画 目指すべき姿
個人と社会の Well-being(一人一人の多様な幸せと社会全体の幸せ)の実現

県中教育事務所 スローガン
子どもの「ゆめ」、保護者の願いがかなう教育の推進

天栄村教育委員会 基本理念
村はひとつ、学校はひとつ、願いはひとつ
地域コミュニティを核とした天栄だからできる少人数教育

教育目標

基本目標 豊かな人間性と創造力を持ち、主体的に実践できる生徒の育成

具体目標 健康 心身ともに健康な生徒
向上 進んで学習する生徒
自立 <じけず前進する生徒

保護者・地域の願い

- 安心・安全に学べる学校
- 一人一人の社会的自立(学力の向上)と個性の伸長
- 故郷を誇り、地域に貢献できる人材の育成

学校課題

- 主体的に学べる生徒の育成と授業の
- メディアリテラシー、情報モラルの育成
- 自己マネジメント力の向上

<めざす生徒像>

- 基本的生活習慣(挨拶、時間、身だしなみ等)が身に付いた生徒
- 自分の思いや考えを表現できる生徒
- 夢や目標に向けて粘り強くやり抜く生徒

学校経営の方針

Key Word 「至誠」～ひたむきに、ひとつに、まごころを尽くす～

学校に行けば、楽しいことがある…。夢中になれるものがある…。仲間とともに何事にも挑戦でき、それを支えてくれる先生がいる…。自分のよさが認められ、安心して力を発揮することができる…。天栄中学校を、子ども一人一人が存分に活躍できる場にする。

<めざす学校像>

- 地域から愛され、信頼される学校
- 夢と希望を持ち、活躍できる学校
- 安心・安全に学び、働ける学校

<めざす教師像>

- 教育に対する情熱と使命感をもつ教師
- 自己研鑽に努め、協働して学び合い、高め合う教師
- 生徒一人一人に寄り添い、信頼される教師

重点1 確かな学力の育成 「教え」から「学び」への転換	重点2 豊かな心の育成 自主・自立の精神の醸成	重点3 心身の健康と強い意思の育成 「やればできる」の実感	重点4 社会に開かれた学校づくり 地域・家庭との協働、助け合い
<p>①わかる・できる・楽しい授業の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習のめあて、課題の明確化 ・達成感を味わう「振り返り」の位置付け <p>②表現力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対話のある「学び」の実践 ・表現する場の確保と「聞く力」の育成 <p>③探究的な学びの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間と教科等との往還 ・「ふるさと・夢プロジェクト」の充実 <p>④個別最適な学びの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数のよさを生かした個別指導の充実 ・ICTの有効活用 <p>⑤読書力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝読書、家読書の推進 ・図書館経営の充実 <p>⑥家庭学習の習慣化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業と結びついた学習課題の設定 ・自己マネジメント力の育成 	<p>①より良い人間関係や道徳性の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「考え、議論する道徳」の実践 ・自己肯定感を高める指導の充実 <p>②感動や憧れを抱く指導と活動の企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本物に出会う活動の充実 ・外部講師の活用と体験活動の充実 <p>③地域や郷土を愛する心情の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「人、もの、こと」を生かした学びの充実 ・ボランティア活動の推進 <p>④特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人一人のニーズに応じた支援 ・多様な学びの場の整備と学びの保障 <p>⑤自治活動(生徒会、学級会)の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が主体となった学校行事の運営 ・個性を認め合い、助け合う学年・学級経営 <p>⑥誰一人取り残さない居場所づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめを許さない集団の育成 ・不登校傾向生徒への支援の充実 	<p>①「凡事徹底」当たり前の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さわやかな挨拶のできる生徒の育成 ・規範意識の醸成(若竹ノートの活用) <p>②積極的な生徒指導の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・励ます、褒める、認める指導の充実 ・情報交換を密にし、一貫した指導の徹底 <p>③積極的に運動に親しむ態度の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上を図る体育授業と部活動の充実 ・生涯を通して運動に親しむ生徒の育成 <p>④粘り強さを鍛える指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業、家庭学習、係活動、行事等を最後までやり切り充実感を味わわせる指導 ・目標設定と活動、振り返りを明確にした日々のPDCAサイクルの徹底 <p>⑤自分の健康に関心をもつ生徒の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育を推進し、望ましい食習慣の確立 ・健康についての理解と、自己管理できる生徒の育成(基本的生活習慣の確立) 	<p>①「安心・安全」な学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心温まる居心地のよい環境づくりと学校施設の良好な環境維持・改善 ・家庭、地域社会との連携を図った健康管理の徹底(う歯等の治療率の向上) <p>②地域を大切にす生徒の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力を活用した教育活動の展開(GT、地域コーディネータ活用等) ・「ふるさと・夢プロジェクト」による、ふるさと教育の発展・充実 <p>③信頼される学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「誠実・丁寧・迅速」な対応の徹底 ・学校だより、HPによる情報発信 <p>④教職員の創意を生かした学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員一人一人が自分の持ち味や専門性を生かす働きがいのある職場の実現 ・チームとしてお互いが支え合う、風通しのよい職場づくり

